





生徒指導と特別活動・修学旅行

46

はじめに
九月号においては、「国際理解教育の具体的な展開としての修学旅行の実施内容」の分類に基づき、実践例の第一回として、千葉県立松戸六実高等学校の具体的な実施内容の一部を紹介した。

気の中で、また固有の方法やマナーで料理を食べることの体験を通して、中国の人々の心や考え、習慣などを学びたい。
また、この班は、旅行の先々で外国人にインタビューをし、外国と比較しての日本の食物や食事様式についての感想をきくなどして、食物文化を通しての国際理解を行って

国際社会に生きる
資質を養う修学旅行 (6)

修学旅行改善のための理論と実践例

1、千葉県立松戸六実高等学校の修学旅行における国際理解教育へ統一
2、国際理解の具体的な学習活動
(1) 体験的な学習活動へ統一
カ、食生活の比較
前回は紹介したように、本校の修学旅行の日程は、学年同一行動、各コース別、更にコース内の班別、の三つの行動形態で実施されている。

いえ、自分の足で現地を歩き、自分の目で確かめ、自分の口で言い、自分の手で納得する体験を通して、学んだことをワークで表現する。
松戸六実高等学校と同じく、本校も神戸市で半日のグループ研修を実施しているが、やはり「異人館」を訪れるグループが多く、「文集」に記されている次の生徒の感想からも、「見学による国際理解の学習」としてのもつ意義が大きいと考えられる。

り、一国ではあるが、オランダの歴史や文化、生活を理解する上で役立ち、修学旅行で訪れる学校も少なくないようである。
また、実施例は少ないと思われるが、次のような学習活動も行われており、修学旅行を通しての国際理解学習の一環として参考することが出来る。

四国へ修学旅行生を

四国官民合同の
キャンペーン推進委

四国四県官民合同による共同キャンペーン推進委員会の、香川県観光振興課長前田治衛氏、四国旅客鉄道株式会社営業部長佐藤隆雄氏、徳島県観光振興課長佐藤隆雄氏ら委員六名が去る九月十七日全修協本部を訪ね、修学旅行生の四国見学問題について話し合いを行った。

前田氏は従来四国四県は他地区に比べ、一般観光客の誘致に遅れをとったとして、来年の瀬戸大橋の開通を期し、安全性の向上、時間の短縮等の改善が図られるので、特に多くの修学旅行生の来島を望んでおり、そのため情報資料の提供と今後の協力方について要請があった。

路状況、宿泊施設の整備等安全性にかかわる諸問題につき、熱心な協議を行った。
永井氏に黙五等旭日章
去る八月二十四日逝去された永井氏(勸全修協常務理事、勸全修協常務理事、勸全修協常務理事)に、黙五等双光旭日章が授与され、文部省において伝達された。

文部省教科調査官
高橋哲夫



眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。
静寂のなかに憩いのひととき。
箱根高原ホテル
電話0460-4-8595(代表)

さわやかな奥日光の高原で素晴らしい
修学旅行の一夜をお過ごし下さい。
奥日光高原ホテル
日光市湯元2549-6

昭61年オープン
新館増築「北嶺」
(130名収容)
座禅体験で
「心、リフレッシュ!!」
延暦寺会館
TEL 0775-78-0047

美しくに 伊勢志摩
伊勢内宮前 岩戸屋
内宮前でのお食事は階上・階下共1,500名様までお楽にお食事が出来ます。

豊かな自然と、科学の調和
見て、触れて、試す体験の旅
体験学習のご案内
●地曳網 ●潮干狩 ●伊勢形紙彫り
●茶摘み ●テーブルマナー
●本田技研鈴鹿製作所工場見学
●エンジン教室